

発刊に際して

昭和二十五年四月に大阪女子学園短期大学がかすかな産声をあげてから、七年近い歳月が流れました。考えて見るとその年に生れた子供は、もうこの四月から小学校に上る年令になるわけです。この短大も幼年期を終らねばなりません。この機会に、創立に当つていろいろ苦心を重ねられた方々や、今日まで始終御援助と御指導を惜しまれなかつた方々に、心からの敬意と謝意とを表します。

この七年近くの間、私たちは専心教授組織の整備と研究設備の充実とにつとめて参りました。しかし微力のため、財的にも人的にも、制約されるどころ多く、なかなか思う通りには運びません。かろうじて最小限度の要求を満すに留まっているのは、恥かしい次第に存じます。

今回、これまで細々とつづけてきました研究の成果の一部を集めて、紀要第一号を印刷することにいたしました。不完全なものではありますが、これを将来への道のりの一里塚として、短大に与えられた研究の分野に、さゝやかな努力をつづけて行きたいと思ひます。この上の御指導と御叱正を心からお願い申し上げます。

昭和三十三年三月

学長 下田吉人